

2023年4月

会員各位

BIPROGY研究会
中国支部

2023年度 研究活動 参加者募集のご案内

拝啓

日頃よりBIPROGY研究会活動にご協力、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。
BIPROGY研究会では会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題や社会課題等を研究テーマとし、テーマに関する知見を取得するのみに留まらず課題を克服すべく仮説を立て検証し、研究活動成果を報告書として取り纏め発表していただく、研究活動を行っています。

ビジネスヒントの発掘や企業の枠を超えた人材育成、異業種交流の場という目的としてご利用ください。活動を通じて自社へ活動成果をしっかりと持ち帰っていただけるように、BIPROGYグループ社員によるアドバイザー制度や運営メンバー、事務局によるフォローをしっかりと行っていきたいと思います。

5月より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更されるに伴い、対面での活動を増やし、異業種交流での人脈、視野の拡大に活かしていただきたいと思います。
会員企業のマネジメント層の方、およびリーダ・担当者クラスの方々は、下記要領にてお申し込みをお待ち申し上げております。

敬具

1. 研究活動の目的

- ・異業種交流(社外の年齢や経験、役職の枠を超えたメンバーとの交流)
- ・人材育成(課題解決、仮説検証、チームビルディング、プロジェクトマネジメント、ファシリテーション、ドキュメンテーション、プレゼンテーション、コミュニケーション能力の向上)
- ・業務外分野探求への挑戦(失敗を恐れずチャレンジできるプロジェクト)
- ・働き方改革による新しい活動形態への挑戦
- ・活動成果の社外への発信(発表会やWeb掲載を通して参加者・参加会社の知名度アップ)

2. 研究テーマ

研究テーマについては、別途ご案内をする予定です。

3. 参加資格

BIPROGY研究会会員企業(企業の方であればどなたでも参加いただけます。)
主体的に取り組む意欲のある方を募集いたします。

4. 参加費用

- ① 本年度研究活動費として1企業あたり、 ¥20,000 をお申し受けます。
 - * 参加人数に係わらず、1企業あたり、 ¥20,000
 - * 参加メンバー確定後、「連絡責任者」へ参加費用をご請求させていただきます。
尚、請求書送付先が連絡責任者と異なる場合は申し込みの際に連絡欄にご記入願います。
- ② 活動のための移動交通費、宿泊などの経費は参加者の負担とさせていただきます。

5. 申し込み方法

<https://form.biprogy.com/public/seminar/view/25031>

上記 Web サイトより2023年5月12日(金)までにお申し込みください。

6. 研究活動の運営について

- ① グループ活動は1チーム5~7程度とさせていただきますが、お申し込み状況によって判断させていただきます。
- ② 主体はご参加いただく皆様です。
基本的にはグループに参加された方の自主活動で日中の業務時間内での会議が中心となりますのでご了承ください。
また、BIPROGY グループもアドバイザーとして皆様の活動を支援いたします。

7. 活動期間と今後の予定

- ① 本年5月より2月末まで(発表会を除く)研究活動でグループにより差がありますが日中の通常業務時間内でグループ単位にて調整いただく会合として月2回程度の会合を見込みます。
ご自分の業務に支障をきたす活動は本来の活動の形ではありませんので、参加者が活動しやすいよう、社内調整やバックアップにご協力頂きます様お願い致します。
- ② 発足式及び第1回目会合
第1回目の会合は5月24日(水)15時からの発足式後に予定いたします。詳細はグループ成立後に改めてご連絡いたします。
- ③ サマースクール
各グループリーダー、サブリーダーを対象に9月1日(金)~2日(土)にグループの中間報告をしていただくサマースクールを開催予定です。
- ④ 活動報告書提出
来年1月26日(金)に活動成果を「研究活動報告書」として提出していただきます。
 - * 研究活動運営委員の皆様により、活動報告書の表現力・構成力はもとより、実用性・有効性、先進性・独創性・独自性などの面を考慮して査読審査をさせ

ていただきます。

⑤ 発表会

来年3月8日(金)に「研究活動成果発表会」としてグループメンバー以外の方々に
向けて発表をしていただきます。

8. お問い合わせ先

BIPROGY研究会中国支部事務局 古川

E-mail:biprogy-ken-chugoku@biprogy.com

TEL:050-3132-2979 FAX:082-247-5933

9. その他

ご報告いただいた研究活動成果(研究活動報告書、プレゼン資料その他資料を
含みます。)の著作権は著作者に帰属するものとします。但し、著作者は、BIPROGY
研究会が情報発信する機関誌や Web サイトにおいて、著作者の研究活動成果の
掲載・配布に関する権利(個人名・会社名・所属先の公開を含みます。)を BIPROGY
研究会に無償で許諾するものとします。

この時期、会員様のご担当者の変更手続きが間に合わずに以前に登録された方へ
お送りしてしまう場合がございますが予めご容赦いただきますようお願いいたします。

以上

■ 進め方:(案)

- 5 月:発足式、役割分担の取決め
- 6 月:研究テーマに関する情報収集、調査
- 7 月:研究テーマに関する意見交換、絞り込み
- 8 月:研究テーマの確定、活動方針策定
- 9 月:試行検証の検討と仮説の検討
- 10 月:試行検証の実施と仮説の立証
- 11 月:研究結果集計と考察
- 12 月:活動報告書準備
- 1 月:活動報告書作成、報告書提出(1月末)
- 2 月:支部発表会準備、中国支部発表会(2月中旬)
- 3 月:全国発表会準備、全国発表会(3月上旬)